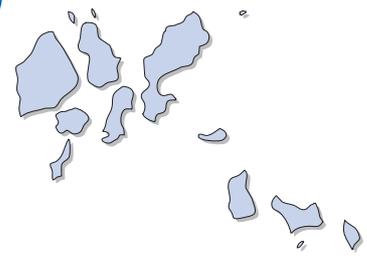


上島町



11月1日
～12月4日

愛媛県婦人会活動振興功労者知事表彰 受賞

この度、笹井恵美子さん（弓削）は、40年以上にもわたり常に婦人会活動の中心的役割を担い、率先垂範し明るくさわやかで活力ある愛媛づくりに貢献した功績が認められ、愛媛県婦人会活動振興功労者知事表彰を受賞されました。
心からお慶び申し上げます。



川井 家継氏（元魚島村議会議員）

旭日単光章 受章

この度、川井家継氏（魚島）は永年にわたり、地方自治の発展に尽くされた功績が認められ、高齢者叙勲「旭日単光章」を受章されました。

川井氏は、昭和46年に地域住民から推されて魚島村議会議員に当選されて以来、昭和58年までの間、3期12年の永きにわたり、地方自治の伸展に貢献されました。

また、その間、旧魚島村議会副議長も歴任されると共に、漁業の振興、救急医療施設の整備、テレビ共同受信施設の設置等も展開され、村政の伸展に多大な貢献をされました。心からお慶び申し上げます。



自衛官募集相談員に委嘱状

11月21日、上島町総合庁舎において、自衛官募集相談員の委嘱状が、自衛隊愛媛地方協力本部長と上島町長の連名で、上島町の4名に手渡されました。

この相談員は、自衛隊の自衛官募集基盤の一層の充実発展を図るため、志願者に対して情報の提供や募集のための広報援助を行っています。



(写真上段左2番目から) 古江節男氏 (弓削)、村上昭一氏 (生名)
(写真上段右2番目から) 植田正美氏 (魚島)、倉本睦男氏 (岩城)

元気歯つらつコンクール受賞

愛媛県と愛媛県歯科医師会では、80歳を超えて20本以上の歯を保っている方を表彰し、歯や口腔の健康づくりに対する県民の関心を高め、その重要性を広く普及・啓発することを目的に毎年、「元気歯つらつコンクール」を実施しています。今回、上島町内から2名の方が入賞されました。

歯は健康のバロメーター。歯が健康な方ほど体の健康状態がよいと言われています。歯の喪失を予防することが、毎日を健康でイキイキと生活する秘訣です。



木曾 清香さん (弓削)



大船 近義さん (魚島)

愛媛MP野球教室

11月15日、いきなスポレク公園・蛙石野球場において、愛媛マンダリンパイレーツの選手6名が子どもたちに野球を教える「野球教室」が開催されました。

当日は、好天に恵まれ小中学生52人が、あこがれのプロ野球選手から打球や打撃などの基本を教わり心地良い汗を流しました。又、野球経験の有無に関係なく参加者全員が楽しめ「夢や目標を持つことの大切さ」を覚えていただき、最後に記念撮影とサイン会が行われ子どもたちは大満足していました。



「上島町産業まつり&岩城駐在所 かんきつ参観デー」盛大に開催!

11月16日、愛媛県しまなみ農業指導班岩城駐在所において上島町主催の「上島町産業まつり」と愛媛県とJA越智今治が主催する「岩城駐在所かんきつ参観デー」が同時開催されました。午前9時からの島本陣岩城太鼓の演奏を皮切りに3,800人あまりの来場者で賑わいました。上島町産業まつりでは、恒例のレモンコンテストや農産物品評会のほかに、青いレモンクッキングライブや島暮らし定住相談コーナー、農業委員会よろず相談所などが催されました。また、旨いもんバザー会場では町内の各種団体が出店し、来場の方々にも大変好評でした。岩城駐在所かんきつ参観デーでは、実証ほ場での新しい品種の柑橘の栽培技術や管理方法などの紹介や栽培技術の説明が行われ、その他にも中生温州果実コンクールや営農相談、様々な柑橘品種の試食、恒例の餅まきが行われ、盛会のうちに終わりました。



《愛媛県知事賞(最優秀賞)》奥井 宏子(ハウスレモン)

《越智今治農業協同組合理事長賞》岡野 英明(露地レモン)

《ハウスレモンの部優秀賞》村上 典子

《露地レモンの部優秀賞》村上 良一

《トレーサビリティの部優秀賞》該当なし

《農産物品評会上島町長賞》砂川 章(ハウスレモン)

愛媛FC 上島町マツタウン

11月30日、ニンジニアスタジアム(愛媛県総合運動公園陸上競技場)において、上島町と今治市共同開催による愛媛FCマツタウン・マツタシテイが開催されました。このイベントは、地域密着型のプロスポーツチーム「愛媛FC」を県民総ぐるみで盛り上げるため、県内20市町の住民の特別招待や物産展などのイベントを行うものです。当日はホームゲーム最終戦とあつて、競技場には約6千人の大観衆が押し寄せました。上島町からも50名の方が応援に駆けつけました。オープニング前には上島町特産の青いレモンを上村町長とFC選手14名が大観衆へ振舞いました。セレモニ

ーでは上島町と今治市の子どもたちがエスコートキッズとして、選手と手をつないでピッチに堂々と入場。また、上村町長が愛媛FCとモンテデイオ山形の両チームキャプテンに上島町特産品の詰め合わせを贈呈し、健闘を祈りました。ハーフタイムイベントには、上島町・今治市・尾道市の太鼓団体である「しまなみ海道太鼓衆・海響」が勇壮な演奏を披露し会場を盛り上げました。この日の試合は、相手のJ1昇格を掛けた勢いにおされ逆転で負けてしまいました。物産展コーナーでは、レモン製品、芋菓子、弓削海苔等の特産品をはじめ、サザエカレーや豚丼などの販売を行いました。



アイランダー2008 で上島町PR

11月22日・23日、東京でアイランダー2008が開催されました。

アイランダーとは全国の島々が地域の特産品や伝統芸能など、島の魅力を知ってもらおうと国土交通省と日本離島センターが主催し始まったもので、今年で16回目を迎え、年々盛況さを増しています。今年は「いいもの、いい笑顔、いい暮らし」のテーマのもと、上島町も参加し特産品の販売や、定住相談を行い島のアピールをしました。特産品の販売では、レモンや海苔、杜仲茶などを持ち込み、東京の人は普段買うことの出来ない島の特産に飛びついていました。また、定住相談では上島町のことを詳しく知りたいと腰を据えて話を聞く人もいました。



地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会上島分科会

11月14・15日の両日、地域づくりやまちおこしを実践している全国各地の活動者が一同に会して研修・交流を深める第26回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会が開催されました。全体会を南予宇和島で開催した後、県内では15の分科会が行われ、上島町には「瀬戸の小島の生活をまるごと体感・体験」をテーマに全国各地から22名の方が参加されました。宇和島での全体会終了後、参加者は海水温浴施設「潮湯」に入浴、せとうち交流館で海藻押し葉等のモノづくり体験作業を行いました。その後、地域の方も集まり、島の食材を使った料理を囲んで交流会が行われました。

15日には、岩城島で現地農園等を見学し、レモン懐石を食べながら意見交換会を行いました。参加者からは自分たちの活動との相違点や今後改良したい点など、熱心な意見交換が行われました。



自己の限界に挑戦! 弓削高校耐久レース

11月20日、第27回弓削高等学校耐久レースが開催され、約20kmのコースで健脚を競いました。

これは、体力の向上と精神力の育成を図るとともに、郷土の自然に親しみながら自己の限界に挑戦することによって克己心を身に着けることを目的に、毎年開催実施されています。

この日は天候にも恵まれ、生徒たちは額に汗しながら、一生懸命に走っていました。



弓削地区

弓削学校給食センターが 文部科学大臣表彰を受賞

11月13日、長崎県島原市において、平成20年度学校給食文部科学大臣表彰式が行われ、上島町弓削学校給食センターが共同調理部門で文部科学大臣表彰を受賞しました。

この表彰式は、学校給食の普及と充実を図るため優秀な成果をあげた学校等を表彰するもので、弓削学校給食センターは、地産地消の積極的な推進をはじめ、生名・魚島地区での学校給食開始や栄養教諭による食育指導の成果が認められました。

栄養のバランスに気をつけながら、おいしい給食を提供していただいております。調理員の皆さんに感謝するとともに、今後とも学校給食のためにご尽力いただきますようお願いいたします。



紅葉ウォーキング

開催



11月13日、弓削紅葉ウォーキングが開催されました。生名地区、岩城地区からもたくさんの方が参加され、総勢127名でにぎやかに弓削島を散策しました。体力に合わせ5キロコース、9キロコースと分かれて実施しました。当日はさわやかな秋晴れに恵まれ、参加者は弓削大橋からのすばらしい景観や久司山の色づいた紅葉を堪能しました。ウォーキングの後は、例年どおり保健栄養推進員が作ったおいしいうどんをいただいで解散しました。

若者の歯と食生活改善事業

12月3日、弓削高校1年生を対象に保健栄養推進員が「毎日しっかり朝ごはん」をテーマに食生活改善教室を実施しました。アンケート結果を踏まえた上での朝ごはんを食べることの重要性、食事バランスガイドを使つての食事チェックなどと合わせて、朝ごはん献立を実習しました。朝ごはんを食べてはいても、紅茶や牛乳だけとか、時々は食べないことがあるという生徒もおり、いろいろ勉強になったと思います。しっかりとだしをとったおみそ汁や簡単なおかずを食べながら、それぞれが自分自身の今後の食生活について再確認してくれたことでしょう。



ふれあい体験学習

12月5日、弓削保健センターにおいて弓削中学2年生を対象にふれあい体験学習を開催しました。当日は、町内の妊婦さんや赤ちゃんとお母さんに協力していただきました。離乳食を作り、赤ちゃんに食べさせてあげたり、赤ちゃんを抱っこしたり、妊婦さんのお腹の中にある胎児の心音を聴いたり、とても貴重な体験をしました。生命の尊さについて考える良い機会になったと思います。



岩城地区

亥の子

11月1日〜30日にかけて、中学2年生を中心として、岩城の一部の地区で「亥の子」が行われました。宿となる地区集会所に亥の子餅が飾られ、家々を亥の子石をつきながら回っている元気な子どもたちの声がこだましていました。近年は少子化の影響で、女の子も参加していません。来年も、無病息災でありますように！



岩城ブルーレモン県大会結果

11月2日・9日に松山市別府市民運動広場で愛媛スポーツレクリエーション祭08県大会ジュニア男子ソフトボール大会が開催されました。

岩城ブルーレモンチームはベスト4まで進出しました。
1回戦蔵貫スポーツ少年団に対し2対1で勝ち、2回戦は三崎スポーツ少年団と対戦し、2対1で勝ちました。
3回戦は伊方スポーツ少年団に対し3対4と惜敗しました。
朝から雨が降り、グラウンドコンディションが悪い中選手たちはよく戦いました。



生名地区

正月料理講習会

保健栄養推進協議会生名支部は12月4日、保健センターにおいて会員22名が参加し、毎年恒例の「正月料理講習会」を開催しました。今回は、保健センター 管理栄養士から、魚介類を使った和風のメニューやお節の残り物をアレンジした料理など9品を教わりました。参加者は野菜の飾り切りに苦戦していましたが、レンジやトースターで簡単にできる料理は「早速、家で作ってみよう」と、お正月を前に意気込んでいました。



ぱくぱく・きっぴ

11月18日、生名保育所において食育教室「ぱくぱく・きっぴ」を開催しました。今回は、ヘルスマイト（町保健栄養推進協議会会員）さんから、昔の遊びやおやつについて教わりました。まずは、お手玉とおはじき遊びを体験。遊んだことはあるという子どもたちでしたが、1つのお手玉を投げてキャッチするのも難しく、おやつ作りは、つぶしたさつま芋にあんこを包んだ芋団子。素朴な甘さのお団子に「簡単でおいしい！」と子どもたちは喜んでいました。



スポーツ吹矢大会を開催!

11月22日、さわやかな秋晴れの中、スポレク体育館で「第2回スポーツ吹矢大会」が行われました。

生名21人、弓削4人の計25名が参加し、日頃の技を競いました。

《入賞者》

個人の部

優勝 金沢 洋美

準優勝 濱田 一子

第三位 増成 仁司

団体の部

優勝 村上 宗子

準優勝 藤野 律子

第三位 村上 禎子

濱田 一子

山本 正美



第1回ラージボール大会

11月16日、生名町民体育館で、「第1回ラージボール大会」が行われ、女子シングル3クラスに別れて29名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

【試合結果】

《Aクラス》優勝 笹野三智子

準優勝 大本真佐子

第三位 岡野三重子

《Bクラス》優勝 中務 治代

準優勝 中本砂恵子

第三位 村上 和子

《Cクラス》優勝 藤野 律子

準優勝 中野ヨリ子

第三位 堀田 榮



魚島地区

毎日お仕事ご苦労様!

11月21日、「勤労感謝の日」にちなんで、魚島保育所の園児6人が魚島総合支所、郵便局、ニューウおしま等を職場訪問しました。

園児たちは一人ひとりに「どんなお仕事をしていますか?」と尋ね、「おじいちゃん・おばあちゃんや住民の方の手助けをしているんだよ」と教えてもらいました。

最後に園児から手作りのプレゼントが手渡され、和やかな雰囲気にも包まれながら子どもたちに元気をもらいました。

